

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和4年9月1日
福岡管区気象台

「東シナ海南部」で2022年8月の月平均海面水温が 最も高い値を記録

「東シナ海南部」の2022年8月の月平均海面水温は30.1℃(速報値)となり、解析値のある1982年以降、最も高くなりました。

1. 「東シナ海南部」の2022年8月の月平均海面水温

九州周辺海域のうち「東シナ海南部」(別紙図1)の海域では、速報値による2022年8月の月平均海面水温が30.1℃(平年差+1.2℃)となり、解析値のある1982年以降、最も高い水温を記録しました(別紙)。

※値は速報値であり、後日、修正することがあります。

2. 海面水温が高くなった要因

九州周辺海域のうち「東シナ海南部」では、期間中、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、海面が平年より多くの日射を受けたことに加え、平年より風が弱かったことも重なり、海面水温が平年よりもかなり高くなりました。

3. 今後の見通し

向こう1か月の「東シナ海南部」の海面水温は、平年並か平年より高いでしょう。

一般的に台風が海面水温の高い海域を通過すると発達または勢力を維持する傾向があります。台風が発生・接近する場合は、台風情報などの最新の気象情報にご留意ください。

海面水温の最新の状況と詳しい見通しは、気象庁ホームページの「海洋の健康診断表>海面水温・海流(九州・山口県周辺海域)」をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/shindan/f_5/jun_FK/kaikyo_FK.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地球環境・海洋課

担当：橋口 電話：092-725-3613

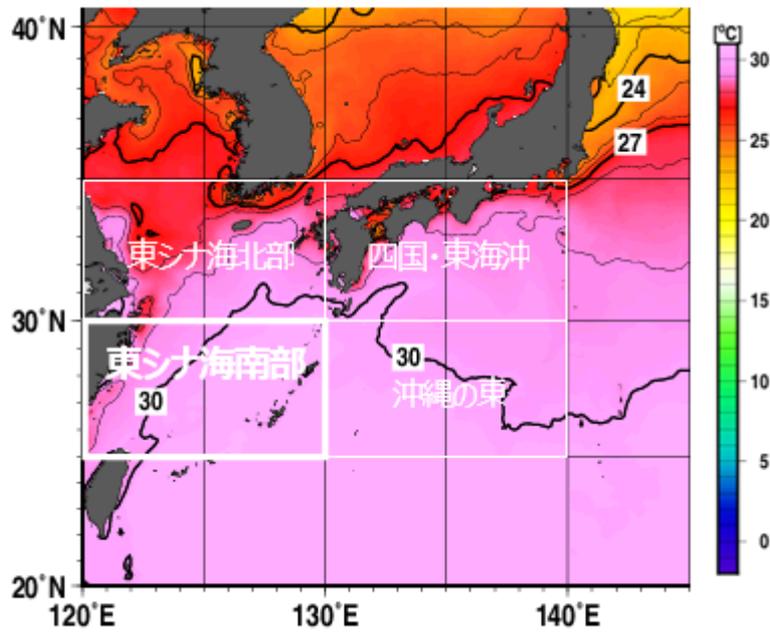


図1 月平均海面水温分布図(2022年8月)(速報値)

人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された2022年8月の月平均海面水温の分布。

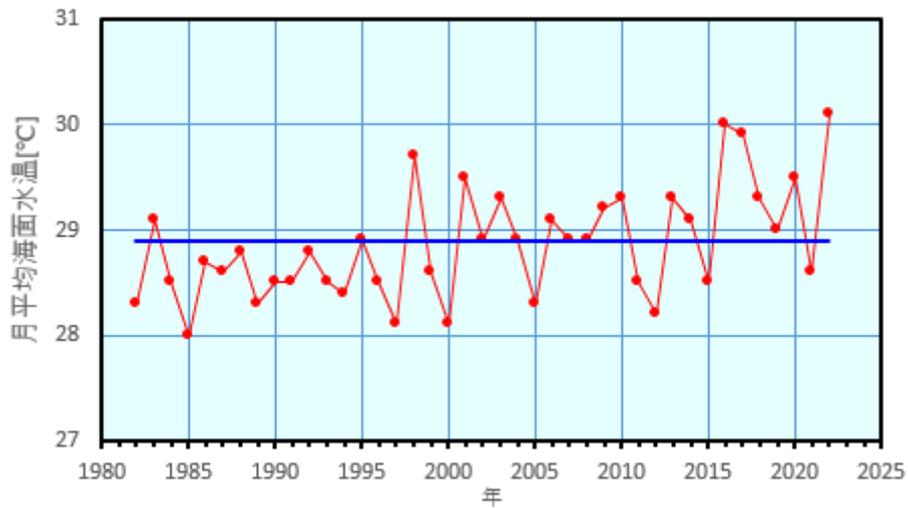


図2 「東シナ海南部」の8月の月平均海面水温の経年変化
青線は平年値(統計期間:1991年~2020年)。2022年の値は速報値。

表1 8月の九州周辺の海域ごとの月平均海面水温(1位~5位)

順位	東シナ海北部			東シナ海南部			四国・東海沖			沖縄の東		
	年	水温	平年差									
1	2016	29.3°C	+1.7°C	2022	30.1°C	+1.2°C	2020	29.5°C	+1.1°C	2020	30.4°C	+1.5°C
2	2017	29.0°C	+1.4°C	2016	30.0°C	+1.1°C	2013	29.3°C	+0.9°C	2022	30.1°C	+1.2°C
3	2013	28.9°C	+1.3°C	2017	29.9°C	+1.0°C	2022	29.2°C	+0.8°C	1998	30.0°C	+1.1°C
4	2022	28.6°C	+1.0°C	1998	29.7°C	+0.8°C	1998	29.2°C	+0.8°C	1995	29.9°C	+1.0°C
5	2004	28.4°C	+0.8°C	2020	29.5°C	+0.6°C	1995	29.1°C	+0.7°C	2013	29.7°C	+0.8°C

平年差は平年値(1991年から2020年の30年間の平均値)との差